

瑞西國

「アラカル」國在勤帝國  
大使館附武官海軍大佐  
小池 四郎

○本邦駐劄公使賜暇歸國 本邦駐劄特命全權公使「エミー  
ル・トラヴェルシニー」七月三日本邦出發賜暇歸國シタルニ  
付其ノ不在中公使館書記生「ワルテル・スピヘル」(Walter  
Spychler)事務代理トシテ同館館務ヲ執ルヘキ旨六月三十日  
附ヲ以テ通知アリタリ

免本官	「アラカル」國在勤帝國 大使館附武官海軍大佐	小池	四郎
補陸奧分隊長	米國在勤帝國大使館附 武官海軍少佐	小川	貫植
賜暇歸朝許可ス	外務書記生	久保田	正信
依願囑託ヲ解ク	外務省囑託	阿部	淺山
外務省事務ヲ囑託ス	月手當六十圓支給	阿部	龍二
通商局第二課勤務ヲ命ス	外務省囑託	阿部	信治
○昭和五年七月二日		信治	
外務書記官從五位勤四等	澤田	廉三	
正六史官第一等書記官			
支那事務官第三等			

○在本邦臨時代理公使賜暇離任 在本邦臨時代理公使「ルイス、デュビュイ、デローメ、イ、ゲイティエラ」七月三日賜暇離任シタルニ付其ノ不在中公使館二等書記官伯爵「デ、セラマグナ」臨時代理公使トシテ同館館務ヲ執ルヘキ旨六月三十日附ヲ以テ通知アリタリ

○昭和五年四月十五日

○昭和五年六月三十日

陸軍三等主計 橋九 大吉

敍任及辭令

外務書記官從五位勳四等	澤田 廉三
大使館一等書記官 級高等官三等	
大使館一等書記官從五位勳五等	佐久間 信
任外務書記官 級高等官三等	
公使館一等書記官從五位勳六等	永田 安吉
任總領事 級高等官三等	
(各通)	外務事務官正六位
任領事 級高等官五等	山本 熊一
同	外務事務官從六位
任大使館二等書記官 級高等官四等	加瀬 俊一
同	中村 豊一
大使館三等書記官從六位	富崎 中郎
本內	良亂

穀任及辭令



朴承瑚  
福田忠  
若杉築市  
森永嘉六  
石川義雄  
渡邊壽雄  
田中圓吉  
大美賀好一  
守田義道  
海和兵武  
原田麻一  
山崎榮  
東仁三郎  
稻葉金吾  
金川一馬  
椎木菊助  
高宮立夫  
加藤孝三  
加藤正木  
橋口高一郎  
吉村一雄  
野宮時治郎  
片岡勝海  
李燦翊  
金井吉之助

同 同

牧野 五良 文日 萬成田 片倉 俊六 三護  
鶴淵 二郎 崔慶植 文鍾洙  
石場 清山 吉田 山松 三木季三郎  
崔載瑾 松永國太郎  
今本次郎 津金 豊治  
稻見 伊武 土田 庄松  
北原 善藏 小柳竹次郎  
金鐵石 本田 重雄  
海老根喜逸 小池 直人  
青井 利一 中山 五郎

同 同

石丸 日野 政雄  
武井初五郎 郷 乘世  
豊原 草郎 山九 清  
有木 其一 渡部 要造  
谷口 孝之 武石 銀藏  
落合榮八郎 大堀 國一  
増田信次郎 上野 平吉  
千葉 止 神 妻夫  
高橋 甚藏 金 瑞珠  
大橋 德藏 金 榮春  
瓦吹 肇 小室八十次郎  
金 連河 小坂 作松  
成岡 勝吉 金 嘉  
金 榴變

同 同

吉田茂三郎  
竹内藤五郎  
朱熙漸  
松本兄陽  
李鍾淳  
西澤秀吉  
安東三郎  
小坂與作  
梅本薰  
安部饒  
花井禮二  
高嶋虎走  
遠藤末次郎  
崔壽永  
池田深  
森口未生  
鈴木久七  
七原劍治  
玉井義次  
中久喜捨吉  
全在惠  
大久保正亟  
野崎猶崎  
大塚計治  
恒一武

同 同

藤原今右衛門 橋詰松次郎 安甲容  
吉田 龜雄 金景俊  
小川吉太郎 吉原 善助  
李鍾律 成明洙  
韓弘洙 新島保三郎  
宗圓吉政 新田 重  
鈴木日佐吉 田茂德藏  
鈴木 正義 東義久  
固中休六 小野晋  
洪鍾國 小江晋  
安西大吉 清  
林音松 寂藤寛  
川口金之助

高橋 忠治  
許 泰 國  
合原 伸夫  
中川 信次  
金 基 俊  
堀越 輝治  
水澤 督松  
持永 信市  
喜多島 勇  
崔 犬 吉  
井 手 博  
及川長五郎  
白川 博  
一瀬 勝次  
薮野 好一  
川下 清水  
中村 正雄  
石橋淺之助  
會田源三郎  
本田 基  
渡邊 盛治  
小柳 傳一  
伊藤 研三  
堀 研三  
依坂庄五郎

久保田禮次郎	大塚忠次郎	神澤恵美夫	井上仁三郎	川島辰三郎	直崎五郎	末吉	加藤健吾	吉田鴻太郎	藤吾	久家	馬場	高山	南澤千代治	後藤	稗田	和久井忠一	齋藤	平川	山下	猪一	増信	和久井忠一	聰二	大演	岩藏	茂	川島	淺川	川島	浅人	市川正雄
五六	五九	三八	四二	四九	四〇	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八		
久保田禮次郎	大塚忠次郎	神澤恵美夫	井上仁三郎	川島辰三郎	直崎五郎	末吉	加藤健吾	吉田鴻太郎	藤吾	久家	馬場	高山	南澤千代治	後藤	稗田	和久井忠一	齋藤	平川	山下	猪一	増信	和久井忠一	聰二	大演	岩藏	茂	川島	淺川	川島	浅人	市川正雄
五六	五九	三八	四二	四九	四〇	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八		
久保田禮次郎	大塚忠次郎	神澤恵美夫	井上仁三郎	川島辰三郎	直崎五郎	末吉	加藤健吾	吉田鴻太郎	藤吾	久家	馬場	高山	南澤千代治	後藤	稗田	和久井忠一	齋藤	平川	山下	猪一	増信	和久井忠一	聰二	大演	岩藏	茂	川島	淺川	川島	浅人	市川正雄

外務省巡査		福島	猪俣仁右衛門	高石喜代松
外務省巡査(部長)		竹下	梅田新治郎	諸枝
生垣大輪	片桐吉野	皆川雅雄	岡本鍊	橋本孝之助
知博滿	松井佐久平	三郎	重敏	藤田豫八郎
同	渡部誠志	一郎	順一	佐藤米藏
外務省巡査	佐藤留四郎	基	寅一	坪島定山
同	廣瀬榮次郎	四〇	横野幸三郎	山縣寅一
外務省巡査(部長)	櫻井長三郎	四二	宮崎	中村
同	山本貞秀	四八	田中	西村
外務省巡査	丸尾元治	五〇	原義穂	森山德治郎
同	佛坂圓次郎	五五	米一	秋雄
外務省巡査	増澤季延	四四	高石喜代松	小林義雄
同	中野丈夫	四五	石村勝太郎	西村國藏
外務省巡査	佐伯積太郎	四八	田島圓次郎	高石喜代松
同	菅野吉五郎	四九	森山德治郎	福島
外務省巡査	岩崎蘭	五〇	初威	猪俣仁右衛門
同	利光樽雄	五九	秋雄	高石喜代松
外務省巡査(部長)	川岸久作	五九	義雄	梅田新治郎
同	永松頓次郎	五九	國藏	諸枝
外務省巡査	加藤力太郎	五九	西村	竹下
同	松原龜吉	五九	小林	福島
外務省巡査(部長)	櫻井良太郎	五九	義雄	猪俣仁右衛門
同	中川俊助	五九	西村	高石喜代松



同玉水柳

一

右者昭和五年二月二十三日銅佛寺警察分署管内網鱗河ニ於テ不逞鮮人ト交戦ノ際右上肢肘關節内側及第四指第二關節部ニ貫通銃創ヲ受ケ治療中ニ付巡查看守療治料給助料弔祭料給與令ニ依リ療治料金四百四十五圓十五錢給與ス

右者昭和五年二月二十三日銅佛寺警察分署管内網鱗河ニ於テ不逞群人ト交戦ノ際右上肢肘關節内側及第四指第二關節部ニ貫通銃創ヲ受ケ治療中ニ付巡查看守療治料給助料弔祭料給與令ニ依リ療治料金四百四十五圓十五錢給與ス

○昭和五年七月十一日

外務省巡查(部長) 瞳山市之助

右者昭和五年四月四日天津演武館ニ於テ剣道練習中左耳ノ強打ヲ受ケ左側鼓膜破裂シ治療中ノ處全治シタルニ付巡查看守療治料給助料弔祭料給與令ニ依リ療治料金七十六四十  
六錢並給助料金五十六圓合計金百三十二圓十六錢給與ス

外務省巡查 玉井 隆司

右者昭和五年五月二十二日局子街分館警察署道場ニ於テ剣

在廣東總領事館警察署勤務ヲ命ス	同	外務省巡查(部長)	山田千代作	有青島總領事館警察署勤務ヲ命ス
歸朝ヲ命ス	同	外務省巡查	淺見 太助	○昭和五年七月三日
○昭和五年七月九日	同	外務省巡查	田部井政吉	○昭和五年七月四日
賜暇歸朝許可ス	同	外務省巡查	成岡 勝吉	○昭和五年七月九日
○昭和五年七月九日	藤武 章治	同	外務省巡查	山口

術教習ノ際右横面部ヲ強打セラレ右鼓膜裂傷ヲ負ヒ治療ヲ 要シタルニ付巡查看守療治料給助料弔祭料給與令ニ依リ療 治料金十四圓八十錢並給助料金三十七圓計金五十一圓八十 錢給與ス	○外國人敘動	東京外國語學校傳教師「ボルトガル」國人 ジョアン・ダマラル、ア布拉ムチエス、ビント	動五等瑞寶章	動五等瑞寶章	同 西班牙國人 ホセー、ムニヨス、エ、ペナルバ	包 象 寅	動五等瑞寶章	動五等瑞寶章	同 支那國人 包 象 寅
--	--------	--	--------	--------	----------------------------	-------	--------	--------	-----------------

佐野 新一(書記生)	六月十七日英國ニ著任
新納 克己(三等書記官)	同三十日英國ヨリ歸朝
鈴木 六郎(同)	七月一日獨國ヨリ歸朝
下保 莊進(留學生)	同日馬德里ニ到著
毛利 此吉(書記生)	同二日頭道溝出發同十三日歸朝
青木 猪次郎(同)	同日牛莊ヨリ歸朝
三谷 靜夫(同)	同日東京出發天津ヘ出張
雨宮 馨(巡查部長)	同日福州ヨリ歸朝
蘆田 均(參事官)	同三日白國ニ著任
佐藤 清吉(領事)	同日天津出發歸朝ノ途ニ就ク
高木 直治郎(留學生)	同日蘭國ニ到著
竹内 靜衛(副領事)	同四日廈門出發歸朝ノ途ニ就ク
井澤 實(書記生)	同日「リスボン」ヨリ歸朝
平田 雅二(同)	同日「ボートサイド」ヨリ歸朝
林 迺恭(同)	同日間島ニ著任
井上 靜一(領事)	同七日米蘭ヨリ歸朝
小柳 雪生(副領事)	同日「ペトロバウロフスク」ニ著任
亮吾(書記生)	同日東京出發希國ヘ赴任

職員動議